

(公社) 全国鉄筋工事業協会 平成24年 6月22日初稿 平成25年 8月26日訂正

1. 標準見積書作成の主旨

(1) 施工範囲の確認

平成13年に建設生産システム合理化推進協議会にて作成された「総合工事業者・専門工事業者間における工事見積条件の明確化について」(施工条件・範囲リスト)に基づいて鉄筋工事の施工範囲を明確にし、自社の施工範囲で付帯工事に当たるものは見積書に反映させる。

(2) 工事毎の施工難易度を算出

全鉄筋が平成9年に作成し、平成11年改定した「鉄筋工事部位別歩掛表」「同調整表」に基づき、まず、地域、団体等で標準歩掛の見直しを行い(修正歩掛)、その上で、工事毎に図面を精査して施工難易度を確認し、総合予定歩掛を算出する。

(3) 原価要素毎に人件費の洗い出し

社会保険料事業主負担分を見積書に明示するため、取付、加工、運搬、付帯工事共に人件費と経費の区別を明確にする。

2. 標準見積書作成手順

Step 1. 「見積時・着工時打合せ事項」(別紙:1)の確認

- ① 工期は、鉄筋工事の工期を明記する
- ② 材料については、材質、メーカ等が設計図書と一致しているか確認する
- ③ 作業条件(作業時間の規制、搬入規制、近隣関係等)の確認

Step 2. 「鉄筋工事施工条件・範囲リスト」(別紙:2、6)の確認

- ① 各項目毎に自社施工と、元請施工に分けて該当欄にチャックを入れる
- ② 加工図、自主検査、コンクリート打設立会等は頻度、回数等を明記する(別紙:2)
- ③ 加工、取付、運搬、スペーサーブロック以外に自社で施工する物があれば見積書の「付帯工事明細書」(別紙:6)に記載例に習い明細を記載する
- ④ 「付帯工事明細書」で適切な割合で人件費を洗い出す
- ⑤ 「合計金額」と「人件費合計」が見積書に転記される

Step 3. 「鉄筋工事部位別歩掛表」「同調整表」(別紙: 3、4)の検討

- ① 部位別数量の集計記入・・・電算システム集計等との整合を図り、修正をする
- ② 部位別数量の記入・・・・・ k g 数量で記入、不足する部位名は下欄に追加する
- ③ 標準歩掛の検討・・・・・全鉄筋の標準歩掛を検討し「補正歩掛」欄に記入する「補正歩掛」が「難易度」の計算対象となっているので必ず記入する
- ④ 歩掛調整表の検討・・・・実際の図面を見ながら項目毎に該当欄にチェックする チェックボックスは±共、10%、20%の二段階が有り、どちらかを選択する
- ⑤ 各部位毎の調整%の集計・・各部位毎に調整比率を集計して歩掛表に転記される
- ⑥ 部位別歩掛表の完成・・・・総合予定歩掛が見積書の組立予定歩掛に転記される

Step 4. 「加工費の歩掛計算書」(別紙: 5、25年8月2日改訂) の検討

この表は「建設省建築工事積算基準」(平成9年度版)による

- ① 太径・細径の比率判定・・・カットサイズ集計表(参考資料)から数量を集計し、 太径、細径共に Kg で記入する(細径とは D10、D13、D16 を言う)
- ② 建設省の基準歩掛を検討し「補正歩掛」欄に記入する
- ③ 当該工事の加工歩掛が標準見積の加工人件費の「加工費歩掛」欄に転記される
- ④ 工場経費は各社によってバラツキが大きいので、表の範囲内で選択する

Step 5. 単価等の入力

見積書用紙の基礎日額、単価を入力する

- ① 組立人件費の基礎日額の入力・・・・国土交通省が公表する「公共工事設計労務単価」を参考に基礎日額を決定する(社会保険料本人負担分を含む)
- ② スペーサーブロック単価の入力・・素材等により単価を決定する
- ③ 加工人件費の基礎日額の入力・・・各社の工場従業員の平均日額で決定する
- ④ 運搬費単価の入力・・・・現場車両規制により大型車、中型車、小型車別で決定する
- ⑤ 運搬費の人件費、諸経費の判定・・各社の状況に応じ割合を判定し人件費を算出する

Step 6. 経費の検討(経費等の内訳表 別紙:7,8)を参考に、経費率を決定する 自社の実情にあった経費率を、下記項目毎に決定し、見積書の該当欄に入力する

- ① 組立現場経費(結束線、交通費等)の検討・・・・(別紙:7,8)
- ② 組立現場管理費(加工帳作成、配筋検査、安全管理費等)の検討・・(別紙:7,8)
- ③ 組立経費の計算例(別紙:8)の「取付人件費」「取付単価」は、それぞれ見積書の組立人件費と組立単価から転記されている
- ④ 工場経費(加工場に関する費用で人件費以外のもの)の検討・・・・(別紙:5)
- ⑤ 一般管理費(事務所経費、借入利息、利益等で各社で判断する)の検討
- ⑥ 値引き欄の入力・・・・・値引きする端数を ー 数字で入力すると ▲ 表示される

Step 7. 社会保険料の確認

- ① 社会保険料事業主負担分の対象人件費の確認・・・本見積書の下記合計を確認する 組立人件費 + 加工人件費 + 車両人件費 + 付帯工事人件費
- ② 社会保険加入率の検討・・・**国土交通省の指導により、当面は未加入者全員の加入に** 必要な金額とする(100%)
- ③ 保険料率の確認・・・・・・保険料率は全国統一とし、国土交通省が毎年度一定に時期に確認して公表する

Step 8. 標準見積書の完成

- ① 消費税率の入力・・・・・**国土交通省の指導により、社会保険料事業主負担分を含めた全工事費を対象とした**
- ② 各欄の区分は、凡例を参考に下記3区分を把握する
 - *「黄色」 他表からリンクする数値
 - *「緑色」計算式が予め入力されている数値
 - *「ピンク色」 自ら入力する数値
- ③ 各セル毎の計算式を確認する(セルにポインターを重ねるとコメントが表示される)
- ④ 1 t 当たりの単価(税、保険料別)の妥当性を検討する
- ⑤ 凡例、トン当たりの単価、税、保険料込みの単価の欄は参考資料ですので、提出用の 見積書から切り離してください(印刷範囲から外して印刷する)

3. CD版ご使用の注意点

- (1) この様式は「Excel 97~2003」で作成しております
- (2) 凡例で示すように入力欄が「他表からリンク」、「計算式挿入」、「手入力」の3通りに分類されておりますのでご注意ください。
- (3) 見積書作成に当たっては、「事例集」と別ファイルの「鉄筋工事標準見積書解説」(PDF) を参考にして「様式集」を使って作成してください
- (4) 主要なセル(枠)にはコメント(解説)を入れてありますので参考にしてください

4. 標準見積書作成の経緯

(1) 全鉄筋理事会決議により「試作品」を作成し、全国支部に1部配布した

(平成24年11月30日)

(2) 主職5団体申し合わせにより、消費税を保険料込みの工事費合計に掛けることとした

(平成25年 3月28日)

(3) 従前のファイル別掲載を、シート別掲載に変更した

<u>CD Ver. 2</u> (平成25年 3月29日)

(4) 平成25年度公共工事設計労務単価を添付した

<u>CD Ver. 2-2</u> (平成25年 4月 2日)

(5) 「鉄筋組立経費計算例」を添付した

CD Ver. 2-3

(平成25年 4月19日)

(6) 国土交通省の「標準見積書見直し基準」に従って、

ブラッシュアップして国土交通省に登録のために申請した <u>登録申請用 CD作成</u> 東京地区講習会(東鉄協、鉄工協、関東青年部会)用に同CDを使用した

(平成25年 6月25日)

- (7) 上記講習会での意見を取り入れて下記の訂正を行った
- (平成25年 7月11日)
- ①「見積書」の社会保険料対象人件費欄に ※ 印を付けた。
- ②「経費計算例」の一部を他表とリンクさせた(黄色部分)
- ③「加工費・取付費の割合表」の鉄筋組立表を廃止し、「歩掛表」の予定人工合計とリンクさせた。
- (8) 国土交通省とのヒヤリングが終了し下記の指摘事項を修正した(平成25年7月25日)
 - ④ 社会保険料事業主負担分料率を変更した(健康保険、介護保険)
- (9) 「鉄筋材料費」(別紙:9) を追加した

(平成25年7月27日)

- (10) **平成25年7月31日、8月1日**開催「指導員のための標準見積書研修会」での 指摘事項をもとに、下記の改訂を行った
 - ① 従来の「加工費と取付費の割合表」を破棄して、新しく「加工費歩掛計算書」とした
 - ② 経費の計算例で、組立現場費の計算式を改訂した
 - ③ 「加工条件・範囲リスト」をチェックボックスにした
 - ④ 「歩掛調整表」に、注4, 注5, を追加した
- (11) 「社会保険未加入対策推進協議会」より介護保険加入率(52.3%)の 指示があったので、採用し保険料加入率の変更をした (平成25年8月7日)

以上

0 殿

TEL **-****
FAX **-****

下記の通りお見積もり申し上げます

	お見積金額	#DIV/0	/]				
	工事名称	0						
	工事場所	0						
	工事期間							1
	支払条件	工事基本契約書による)					1
	施工条件・範囲	別紙「鉄筋工事施工条	:件:範囲リス	スト」による				
	項目	適要		数量	単位	単 価	金額]
	鉄筋材料費		別紙明細				0	<u>)</u>
	組立人件費	取付予定歩掛	基礎日額	0.000	t	#DIV/0!	#DIV/0!	 *
鉄笠		#DIV/0! Kg/人		0.000	·	# D1 17 0.	#B1V/ 0:	
筋組立	組立現場経費	組立作業に係る直接経費					#DIV/0!	!
立	現場管理費	現場に係わる管理費					#DIV/0!	
費	スペーサーブロック	材料込み(金物は除く)		0.000	t	1,500	0	
	-	 鉄筋組.	立費小計				#DIV/0!	Ī
鉄筋	加工人件費	加工予定歩掛 #DIV/0! Kg/人	基礎日額	0.000	t	#DIV/0!	#DIV/0!	※
加	工場経費	#DIV/0! Kg/人 加工場に係る直接経費					#DIV/0!	1
工費	工物性良		<u></u> 工費小計				#DIV/0!	
	運搬人件費	車両人件費 単価(t)	<u> </u>			0	0	1.
~=	運搬経費	車両諸経費		0.000	t	0	0	1
搬費	是城村吳						0	1
7	その他の付帯工事	別紙明細書の通り		の内人件費	*	0)		1
		工事原促	合計				#DIV/0!	!
	一般管理費	原価合計に係る販管費					#DIV/0!	!
		/]\	計				#DIV/0!	
		値 引	き					
		再 小	計				#DIV/0!	!
		保険項目 加入率	対象金額	(人件費)※	百分率	保険料	※対象金額(人件費)	
		雇用保険 100%		#DIV/0!	1.050	#DIV/0!	=組立人件費+加工 人件費+運搬人件費	
	社会保険料	健康保険 100%		#DIV/0!	4.985	#DIV/0!	+付帯工事人件費	
	事業主負担分	厚生年金 100%		#DIV/0!	8.533	#DIV/0!	* 介護保険対象の	
		介護保険 52.3%		#DIV/0!	0.775	#DIV/0!	40才~64才の割合は 52.3%(協会健保年報)	
		 社会	会保険料事	業主負担合語		· · · ·	#DIV/0!	!
		工事費					#DIV/0!	7
	消費税	工事合計に対して					#DIV/0!	1
		合	計				#DIV/0!	1
摘	要							

見積時・着工時打合せ事項

1	整理番号			記入年	三月日	年	月	日
1	得 意 先							
2	工事名							
エ		ſ	主	<u></u>	電話	番号	FAX	番号
	現場所在地				()	()
事	事務所所在地				()	()
Ū	担当者	所長		主任		担当者		
概	設計監理	12124				7 1		
1996	仕様	土通仕様				その他()
要	構造•規模					,地上	F建て	/
Z.						, ^{远上} î 建築延		m^2
		1	ж <i>)</i>			りの鉄筋量		(g/m^2)
3	<u>L</u> エ 法	在来工法・	,		と 田 伊 コ / こ	-ソマノWN DJ/ <u>年</u>	7 U)
4	<u></u>			<u> </u>		生 成 =	予定日)
7	业 別 工 籾		<u> </u>		亚。	龙 东	<u>,</u> 足口 月	日
5	材料手配		<u>-</u> 支給材		1 /-	-	71	Н
J	7077 于166		の材質と鋭			メーカ	 一指定	
材	 材質 •	SD295 A			 	<i></i>	11175) • 無
1/1			\overline{A}		有(/ ////
1/4	メーカー	SD345			有() ・無
料		SD390	^		有() ・無
	/I. ==	₩ # 3 7		\	有(7 - 11. /	\) • 無
6	休日		祭日 · :			その他()	
作	作業時間		\sim]	PM	• 朝礼		打合せ	
業	通勤規制	通勤車両		A→ + 4	• 駐車場			
条	搬入規制	時間	•	経路		制 •	車両制限	
件	作業員詰所	有()	• 無	=)/	Am	
	項	<u> </u>	元請	自社		詳	細	
7	安全衛生関係							
提	施工要領	書						
出	鉄筋加工							
書	鋼 材 検 査							
類	メタルタグ・納品	書						
	その他							
8	楊重設備	タワークレ		・レッカー		・ユニック	7	
仮	水平移動	タワークレ		・レッカー		・ユニック	7	
設	基礎足場	梁受け	†	主受け・	ス	テージ		
計	一般階足場	梁受け	柞	主用・		用 •	ステー	ジ
画	鉄骨足場	作業床 ・	f	乍業通路 •	ス	テージ		
	ストックヤード							
9	職種		会 :	社 名		担当者	担当班	職長名
関	鳶·土工事							
連	型枠工事							
業	圧接工事							
者	鉄骨工事							

<u>鉄筋工事</u> 施工条件・範囲リスト

0

7 In	T	節	囲
名	元		自社
主 1. 鉄筋材料	_		Щ
材 料	_	-	+
料! 1. スペーサーブロック			
2. 床用ワイヤメッシュ筋	-		H
3. 開口補強用ワイヤメッシュ筋	-		
		Ĵ	
9			
10 6. 仮設組立材 耐圧盤上筋受け			
1/ 似改租业的 基键条局			
8. 仮設組立材 SRC梁馬			
- NI 			
1. 鉄筋加工	_	-11	
2. スパイラル筋加工	_	-4	井
3. 現場組立	-		+
4. スペーサブロック取付 5. SRCスパイラル筋位置修正		\dashv	
5. SRCスパイラル筋位置修正 6. 床用ワイヤメッシュ配筋			
7. 開口補強用ワイヤメッシュ配筋	-		H
7. <u>開口福強用 ノイドグランゴ配筋</u> 8. スリーブ補強配筋			
9. 鉄筋継手 圧接			
tn 10. 鉄筋継手 溶接			
加 10. <u> </u>			
- [12. ダメ開口補強・配筋			
m 13. 打ち継ぎ補強配筋			
取 13. 打り極ら無強能筋 14. 杭頭補強配筋 15. フングリートは歌中の立会い	L		
15. コンソリード打設中の立云い		_	
16. 差筋キャップ取付			ᆜ
17. 設備基礎	_		-
18. 外構工事	_	-44	+
19. 杭鉄筋調整 20. SRC柱筋調整	-	-4	+
<u>20. SRC柱筋調整</u> 21. 特殊スラブ配筋		78	+
22. アンポンド鋼線引込み手間	-	-	
23. ハーフPC梁・柱筋配筋	-		
20.71 0个 证别品别			
1. 荷揚(荷揚用機器への積込み、			
荷下ろし手間)			
2. 荷揚用機器(組立、解体、損料、			
運 使用料、オペレーター費用)			
<u>伽 [3. প科寺の場内小平小理版</u>		_	Щ
4. 例科寺の現場版八	<u>.</u>	_	
5. 支給材の工場内小運搬		-44	+
6. 貸与機械の有資格者の配置	_	-4	
一	-		
1. 鉄筋組立に使用する足場の架設 2. 鉄筋組立に使用する構台の架設	-		
0. 鉄数組造には四十2段様の加引			
足 3. 鉄肋組立に使用する機構の楽設 4. 鉄筋組立に使用する梯子の架設 場 5. ロール・ダクロー(組合・報告・報告・			
場 5. ローリングタワー(組立、解体、移動)			
6. 足場等の盛替			
7. 高所作業車			
로	11111		
墨	<u> </u>		_=_
量			

名 称	
2. 組立完了後の養生 1. 建設廃棄物の場外搬出 処分に係る費用 2. 梱包材・発生材の 場内指定場所への集積・分別 3. 足場材等支給材の指定場所への片付け	
1. 建設廃棄物の場外搬出 処分に係る費用 2. 梱包材・発生材の 場内指定場所への集積・分別 3. 足場材等支給材の指定場所へ の片付け	
1. 建設廃棄物の場外搬出 処分に係る費用 2. 梱包材・発生材の 場内指定場所への集積・分別 3. 足場材等支給材の指定場所へ の片付け	
炉け付け処分に係る費用2. 梱包材・発生材の場内指定場所への集積・分別3. 足場材等支給材の指定場所への片付け	
片付け2. 梱包材・発生材の場内指定場所への集積・分別3. 足場材等支給材の指定場所への片付け	ij
分付場内指定場所への集積・分別3. 足場材等支給材の指定場所への片付け	
3. 足場材等支給材の指定場所への片付け	
の片付け	
1. 鉄筋組立用簡易足場材	
機 2. 揚重・高所作業用機器	
機 2. 揚重・高所作業用機器 器 3. 揚重玉掛け用具	
g 1. 鉄筋加工図(範囲:)	
図 1. 鉄筋加工図(範囲:) a 2. 施工要領書	
· H	
*	
類	
ZK .	
見	H
本	
検 1. 自主検査(頻度:) 査 2. 検査立会	
査 2. 検査立会	
確	H
認 ————	-
1. 作業保護具	
2 安全パトロール	
2. 安全パトロール 3. 揚重の合図・玉掛け	
安 3. 物里の合図・玉掛け	
全	
1. 作業時間(: ~ :)	
2. 休日作業	
3. 工事用電力・給水設備の使用料金	
そ4. 現場詰所・資材倉庫等仮設物の5. 作業員通勤車両の駐車場使用料	
の 5. 作業員通勤車両の駐車場使用料	
他 6. 搬入車両規制	
7. 必要な場合の作業員宿舎	
	\square
land the second	
뭬	
泳	
位	H
協 議	H
n	
確	\dashv
卸	
事	
項	

* それぞれの項目毎に該当する欄にチェックを入れてください

鉄筋工事部位別歩掛表

(社)全国鉄筋工事業協会 平成10年2月10日作成 平成25年8月26日訂正

工事名 0

	I					
			現	場組	立	
部 位 名	数 量(kg)	全国平均 標準歩掛(kg)	地域·会社別 補正歩掛(kg)	難易度(%)	予定歩掛(kg)	予定人工(人)
ベース		600		<u>0</u>	0	#DIV/0!
耐 圧 版		750		<u>0</u>	0	#DIV/0!
基 礎 梁		650		<u>0</u>	0	#DIV/0!
基 礎 柱		650		<u>0</u>	0	#DIV/0!
地下外壁		650		<u>0</u>	0	#DIV/0!
一般柱		670		<u>0</u>	0	#DIV/0!
一般壁		500		<u>0</u>	0	#DIV/0!
一 般 梁		600		<u>0</u>	0	#DIV/0!
一般小梁		550		0	0	#DIV/0!
スラブ		550		<u>0</u>	0	#DIV/0!
階 段		300			0	#DIV/0!
パラペット		300			0	#DIV/0!
雑配筋		300			0	#DIV/0!
					#VALUE!	
					0	
数量合計	0					#DIV/0!
全体調整						
工期調整	0			0		#DIV/0!
工法調整	0			0		#DIV/0!
作業環境調整	0			0		#DIV/0!
その他の調整	0			0		#DIV/0!
合計						#DIV/0!

総合予定歩掛(A) = <u>数量合計</u> = **#DIV/0!** kg/人

この歩掛り表の数字は、現場取付費 のみで、加工費、運搬費、一般管理費等 は含まれていません。

別紙:4 鉄筋工事部位別歩掛調整表

(社)全国鉄筋工事業協会 平成10年2月20日作成 平成25年8月26日訂正

<u>工事名 0</u>

部					調車	を比率(%)	
位	項目	標準	条 件 変 化	-20	-10	+10		計
	ベース形状	四角形	三角形等の変形が多い					0
ベ	ベース立上	立上げなし	フーチング有り					0
	· - ++/2		D10が60%以上を占める					0
ス	ベース筋径	D13•D16	D19以上が60%以上を占める					0
		ベース	集 計			0		
			D19,D22が60%以上を占める					0
耐	耐圧版径比	D13•D16	D25,D29が60%以上を占める					0
			D32以上が60%以上を占める					0
圧	耐圧版断面	ハンチなし	ハンチ(法面)が多い					0
			鉄骨に制約される					0
版	その他		特殊な工法()					0
		耐圧版				0		
		1	水平ハンチの梁が多い					0
	平面形状	ストレート	垂直ハンチの梁が多い					0
基	1	, , ,	芯ずれの梁が多い					0
_	断面形状	中子なし	中子のある梁が多い					0
	梁成							0
	7,7	1.01112	梁主筋径が D22以下					0
礎	梁主筋径	主筋径 D25	" D29					0
PAC	ハエがに		" D32以上					0
			梁スタラップ径が D10					0
	スタラップ径	D13	ッ D16以上					0
	スタラップ	閉鎖型	開放型スタラップ					0
沙	形状	闪娱工	分割型スタラップ					0
_			鉄骨(柱・梁)に制限される					0
	その他		その他					0
		基礎梁				0		
	階高		階高が3.5mを超える					0
	断面形状	中子なし	中子のあるフープが多い					0
	四田が八		升					0
	平面形状	ストレート	####################################					0
			だま筋径が D22以下					0
	柱主筋径	D25	ル D29					0
柱	1 그 기 그	D23	" D32以上					0
11		在来型	スパイラルフープ					0
	フープ形状	江 本 主	閉鎖(溶接)型フープ					0
			対域(冶技/全ノーノ 柱フープ径が D10が多い					0
	フープ径	D13	<u>作ン一り任が、D10が多い</u> " D16が多い					0
			機械式継ぎ手(ネジ・グリップ等)					0
	主筋継ぎ手	ガス圧接	溶接継ぎ手					0
			☆ 技権です					0
	その他							0
			特殊な工法の使用()					0
		! } 佳	その他					U
<u> </u>		柱集	計			0		

部	1百日	堙 淮	此 亦 化	調整比率(%)

位	欠 口	1示 干	ж г д ц	-20	-10	+10 +20	計
			水平ハンチの梁が多い				0
	平面形状	ストレート	垂直ハンチの梁が多い				0
			芯ずれの梁が多い				0
	断面形状	中子なし	中子のある梁が多い			-	0
_	梁成		梁成が1.2mを超える			-	0
	.,,		梁主筋径が D22以下			Ē	0
	梁主筋径	D25	" D29				0
般	7.7		" D32以上				0
13.	スタラップ		在来型1本物				0
	形状	閉鎖型	溶接型				0
階			深スタラップ径で D10が多い				0
PD	スタラップ径	D13	ッ D16が多い				0
			機械式継ぎ手(ネジ・グリップ等)				0
梁	主筋継ぎ手	ガス圧接	溶接継ぎ手				0
*			鉄骨に制約される				0
	その他		特殊な工法の使用(0
			その他				0
		一般階	梁集計			0	U
	スラブ主筋	ام کارا D10,D13	末 末 引 主筋で D10 が 60%以上			U	0
	スプラエ加 径比	グ互 交互	<u> </u>				0
ス	注此	X 크	" D16が 60%以上				0
^	平面形状	四角形	変形スラブが多い				0
	断面形状	ストレート	段差の有るスラブが多い			=	0
ラ	配筋リスト	モチアミ式	トップ式、ベンド式が多い				0
	設備開口補		設備開口補強が多い				0
	以佣用口佃	なし	鉄骨に制約される				0
Ť	その他		特殊な工法の使用()				0
	ての他		その他				0
		スラブ				0	U
	壁 主筋	D10,D13	表 司 主筋で D10 が 60%以上			U	0
	至 王肋 径比	グ互 交互	<u> </u>				0
	注比	文五	" D16 が 60%以上		<u> </u>		0
	 階 高	3.5m未満	·				0
E 幸	^{陷 同} 平面形状		陌向からのMを超える				
笙		四角形	フロ…」 - 45 タロ			=	0
	断面形状	ストレート	スリットが多い				
	配筋リスト	モチアミ式				-	0
	設備開口補	なし	設備開口補強が多い			-	0
	スの世		鉄骨に制約される				0
	その他		特殊な工法の使用()				0
		一 般 壁	そ の 他 _{集 記}				0
-				· 로 中 미	∇ı≠.₩	単減します	
全	т #n		項目については、全数量に対して直接 字貫工事、超突貫工事、長い工期	」/ 作人	· ଜገዊዛ		0
土	工 期 工 法	通常工期					0
/ +		在来工法	逆打ち等() ウェアン () ウェ				0
体	作業環境	規制なし	時間制限、交通制限等(0
	その	プ化					0

注1: この調整表の調整比率集計が別表「歩掛かり表」に自動的に移動します

注2: 図面を見ながら、各項目毎に「標準」と比較して該当するチェック欄にチェックを入れる 注3: ハッチ部分 (には入力しない

鉄筋工事の加工費歩掛計算表

(公社)全国鉄筋工事業協会 平成24年 6月22日作成 平成25年 8月26日訂正

工事名 0

前提条件

- 1. 加工は工場加工とする
- 2. 細径:D10~D16, 太径:D19~D51とする(カットサイズ明細書参照)
- 3. 組立の太径継ぎ手は圧接とする
- 4. 太径・細径別の数量を Kg 単位で入力してください
- 5. 普通作業員は使用しないこととする
- 6. 加工費の「補正歩掛」は、貴社の実情に合わせて変更してください 補正歩掛欄が計算対象になりますから、変更の有無にかかわらず必ず入力してください

工場加工費 基準歩掛は「建設省建築工事積算基準」(平成9年版)による

名称	単位	径別	積算基準による 基準歩掛	地域·会社別 補正歩掛	鉄筋数量(Kg)	予定人	L
鉄筋工	1	太物	0.26 人∕t	人/t	Kg	0.0	人
	^	細物	0.73 人∕t	人/t	Kg	0.0	人
鉄筋工小	計					0.0	人
普通作業員							
日地ド木貝							
普通作業員	小計						
合 計 0 Kg						0.0	人
工場管理	工場管理費 (労)×(30~60%)						

加工文中生性	数量合計	#D#\ / /OI	IZ / I
加工予定歩掛	予定加工人区合計	#DIV/0!	Kg/人

- *この加工予定歩掛は、見積書の「加工予定歩掛」欄に転記されます
- *工場管理費は、上記表を参照に各社で適正な管理比率を選択してください

エ	事	名	称

0 の付帯工事明細書

* * * 鉄筋工業株式会社

項目	適要	数量	単位	単 価	金 額	その内の	人件費
場 日	週 安 	数	単位	早 1111	立領	人件費割合	金額
記載例							
1. スリーブ補強	200 φ 既製品材料	100	ヶ所	1,000	100,000		0
	取付手間	100	ヶ所	700	70,000	80%	56,000
					0		0
					0		0
					0		0
					0		0
					0		0
					0		0
					0		0
					0		0
					0		0
					0		0
					0		0
					0		0
					0		0
					0		0
					0		0
					0		0
					0		0
					0		0
					0		0
					0		0
					0		0
合計 ***					0		0

摘

1. スリーブ補強のヶ所数は実数精算とする。

注:1「その内の人件費」欄は、左欄の「金額」の内書きとする注:2「金額」合計と、「その内の人件費」合計は見積書の「その他の付帯工事」に転記される

(公社)全国鉄筋工事業協会(2013年8月26日)

経費等の内訳書

(公社)全国鉄筋工事業協会 平成24年11月22日作成 平成25年 8月26日訂正

分	区	項目	費 用 の 詳 細	工事原価配分方法
類	分	- 現 口	資用の計幅	工事尽仙癿刀刀法
ᅭ		組立人件費	直庸工の賃金、賞与、時間外手当	
鉄	直庸	組立現場経費	結束線、通勤費用、飲料代、職長会費、場内小運搬、	現場毎に直接配分
	施		機械工具、機械工具修繕費、	
筋	エ	組立管理費	支給衣料、ヘルメット、安全帯、	基準を設けて配分
			加工帳作成費、配筋検査費用、安全管理費、	
組	ы	組立人件費	下請契約に基づく取付費	
	外注	組立現場経費	一般的には、ほとんど上記契約内に含まれる	現場毎に直接配分
立	依		応援費会社負担分、労務費単価差額、職長会費、場内小運	
7	頼	組立管理費	災防協会費、安全大会負担金、研修費用、安全管理費	基準を設けて配分
			加工帳作成費用、配筋検査費用、現場打合せ費用、	
費	スク	ペーサーブロック	基本的に、材工共で金物を除くとしている	現場毎に直接配分
			一般的に、外注依頼の場合は下請契約に含む	
鉄	自	工場人件費	工場従業員の賃金、賞与、時間外手当、通勤費、 福利厚生費、研修費、支給衣料、ヘルメット、安全帯	
	社		工場敷地の地代、工場の家賃、固定資産税、減価償却費	基準を設けて配分
筋	エ 場	工場経費	一切がらいて、エックが貝、回た貝だれ、水画貝が貝機械償却費、機械リース料、修繕費、工具費、番線等	本十と欧い (記力
加	坳	工物性员	労災保険料、損害保険料、上乗せ保険、水道光熱費、通信費	
,,,_	///		加工委託契約による委託費	
エ	他 社		一般的には、ほとんど上記委託費に含まれる	
費	依	加工経費	加工帳作成費、加工訂正費、追加加工費、	現場毎に直接配分
尺	頼		その他(具体的に:)	
	自	害物しみ患	運転手・助手の賃金、賞与、時間外手当、通勤費、	
運	車	運搬人件費	福利厚生費、研修費、支給衣料、ヘルメット、安全帯	基準を設けて配分
	運	運搬経費	車両償却費、車両リース料、修繕費、諸税、保険料、通信費	基件を設けて能力
搬	搬	建 旅 柱 負	燃料、オイル類、ワイヤロープ、荷締め機、	
אניתנ	他		運搬委託契約による委託費	70.10 (-, - -, -) 14 77 //
費	社	運搬経費	一般的には、ほとんど上記委託費に含まれる	現場毎に直接配分又 は 基準
貸	依頼	是 旅 柱	時間外割増、ワイヤロープ等の支給品、安全研修費、	を設けて配分
	枳		その他(具体的に:)	
_	•	人 件 費	役員報酬、社員給料、賞与、時間外手当、通勤費、	
般	(役員	員,事務系,技術系)	福利厚生費、研修費、支給衣料、ヘルメット、安全帯	月間、又は年間の数
			社屋の地代、家賃、建物償却費、固定資産税、損害保険料、	値を把握し、施エトン
管		務所等経費	備品リース料、労災保険料、研修費用、計理士等の顧問料、	数 又は施工金額に 対する 管理比率(%)
理	(本	社,支店,営業所等)	水道光熱費、事務用品費、通信費、交通費、振込料、諸会費	を 決定する
費		স /	交際費、借入金金利、事業税等諸税、利益、	
			その他(具体的に:	

- 注:1 この表は、東鉄協の「経費等に関するアンケート調査」を参考に作成しました。
- 注:2 鉄筋工事標準見積書作成時に、各項目の経費比率算定の資料として使用してください。
- 注:3 見積書作成時に各社の実情にあった項目を選んで〇印を付けることで経費の実態が把握できます。

鉄筋組立費の「現場経費」・「現場管理費」の計算例

結束線

通勤費

現場組立に直接「

t当たり4k×130

1人600円

(公社) 全国鉄筋工事業協会 平成25年6月25日作成 平成25年8月26日改訂

0 組立人件費

に対する割 小数点以下

		出かりませ	进封其	1人000日	000円/人	000	7	#DIV/ 0:	人	#DIV/ 0:	슼	を切り上げ
	組立現場経費	掛かる費用 (工事毎に集計で	職長会費	1現場 5,000円×工期	5,000円/月	5,000 F	밋		月	0	#DIV/0!	を 切り工 () る
		きる数値)	機械工具	電動切断機等、修理代	10,000円	10,000 F	밋		芁	0		
鉄								小計		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
筋										<u>-</u>		
組立												
経費		TD 18 40 1 - 88 +-	工務社員	3人平均年収600万円	円(経費込み)	3 ,	人	6,000,000	円	18,000,000		Fn /→ ※ / Ⅲ / 一
費		現場組立に間接 的に掛かる費用	安全担当	1人平均年収500万円	引(経費込み)	1,	人	5,000,000	田	5,000,000	4.344.116	取付単価に 対する割合
	組立管理費	(年間施工数量で	支給品	70人、1人30,00	00円、	70 ,	\	30,000	田	2,100,000	1t当たりの 金額	×1, 0 0 1 1 0
	加工日生貝	配分する)	研修会等	70人、1人20,00	00円、	70	\	20,000	ヨ	1,400,000	<u> </u>	取付単価
		年間施工数量 12,000tの場合	諸経費	車両費用、交通費	、福利費、諸	雑費等(上	:記4	4項目の10%))	2,650,000		#DIV/0!
Ī		12,00010793日		•				小計		29,150,000	2,429	#DIV/0!
		年間施工高	3万トンの場合	合{10,000t/(一人歩掛6	00kg×年間和	稼働275日	=1	65t/人)≒ <u>60</u>	<u>人</u> }	が必要		
						_		_				
		一人の年間施工高	計算	(一人の歩掛	0.6	t ×年	間移	家働日数		275	日) =	<u>165</u>
						_		•				
		貴社の年間施工高	12,000	t の場合 ÷	165	t /人	≒ [<u>70</u>	人が	必要		

520円/t

600円/人

520 円

600 円

注:この経費計算例は、会社規模、経営形態等で<u>仮説の基で</u>計算しておりますので、それぞれの企業規模、経営形態等に合わせて計算してください。

鉄筋材料費

エ 事 名 <mark>0</mark>

規格	鉄筋径	鉄筋数量(t)	単価	金額	摘要
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
ti				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
合	計金	額		0	

摘 要

平成25年8月26日

* * * 建設株式会社 殿

TEL **-****
FAX **-****

下記の通りお見積もり申し上げます

	お見積金額	¥25	9,137,4	74					
	工事名称	東京老人	ホーム親	「築工事					1
	工事場所	東京都台東	区浅草橋1	-1-1					1
	工事期間	平成25年7	月20日~	12月20日					1
	支払条件	工事基本契	約書による)					1
	施工条件·範囲	別紙「鉄筋コ	事施工条	件:範囲リス	マト」による]
	項目		適要		数量	単位	単 価	金額	Ī
	鉄筋材料費			別紙明細	書の通り			0	
	組立人件費	取付予定	定歩掛	基礎日額	376.185	_	37,690	14,178,413	- ->
鉄	祖立入什負	<u>589</u>	Kg/人	22,200	370.100	t	37,090	14,170,413	7
筋組立費	組立現場経費	組立作業に係	る直接経費	;	5%			708,921	
立	現場管理費	現場に係わ	る管理費	•	7%			992,489	
費	スペーサーブロック	材料込み(金	き物は除く)		376.185	t	1,500	564,278	
			鉄筋組	立費小計				16,444,101	
鉄筋	加工人件費	加工予定	定歩掛	基礎日額	376.185	t	9,170	3,449,616	>
筋加	加工八斤貝	<u>1,744</u>	Kg/人	16,000	370.103	L	9,170	3,443,010	7
二工	工場経費	加工場に係る	る直接経費	3	0%		·	1,034,885	
費			鉄筋加工	工費小計				4,484,501	
運	運搬人件費	車両人件費	単価(t)	40%	376.185	t	1,600	601,896	>
運搬	運搬経費	車両諸経費	4,000	60%	370.103	L	2,400	902,844	
費			鉄筋運掘	般費小計				1,504,740	
7	その他の付帯工事	別紙明細	書の通り	(そ	の内人件費	*	112,000)	300,000	
			工事原価	合計				22,733,342	
	一般管理費	原価合計に係	系る販管費	1	0%			2,273,334	
			小	計				25,006,676	
			値 引	き				▲ 3,096	3
			再 小	計				25,003,580	
		保険項目	加入率	対象金額	(人件費)※	百分率	保険料	※対象金額(人件費)	
		雇用保険	100%	18	3,341,925	1.050	192,590	┃=組立人件費+加工 ┃人件費+運搬人件費	
	社会保険料	健康保険	100%	18	3,341,925	4.985	914,345	+付帯工事人件費	
	事業主負担分	厚生年金	100%	18	3,341,925	8.533	1,565,116	* 介護保険対象の 40才~64才の割合は	
		介護保険	52.3%	18	3,341,925	0.775	74,344	52.3%(協会健保年報)	
					業主負担合詞	†		2,746,395	
			エ事費	合 計				27,749,975	
	消費税	工事合計	に対して	ļ	5%			1,387,499	
			合	計				29,137,474	
摘	要 スリーブ補強の	ケ所致は実象	以精昇とする	5					

(公社)全国鉄筋工事業協会 標準見積書 (2013年8月26日改訂)

П	他表からリンク
八 例	計算式挿入
	手入力

1t当りの単価(税、保険料、付帯工事別)	65,677
税、保険料込みの1t当りの単価	76,666

別紙:1 見積時・着工時打合せ事項(事例)

1	整理番号			記入年	月日	年	月	日
1	得 意 先	***建讀	没株式会社	-				
2	工事名	東京老人	ナーム新築	工事				
エ		1:	主	F .	電話	番号	FAX	番号
	現場所在地	東京都台	東区浅草橋	1-1-1	()	()
事	事務所所在地			<u> </u>	()	()
,	担当者	所長		主任	`	担当者	L`	
概	設計監理	12124				7 1		
120	せ 様	共通仕様	 些 •		·事務所 •	その他()
要	構造•規模			達式 造 , 均		,地上	F 建て	
				•		, 之上 。 建築延		m^2
			•	1たりの鉄筋			ш/д	
3		•	特殊工法		(1里))
4		1工八工口				完成	予定日	/
'	±	平成			平	成 年	, 足	日
5	材料手配		· 支給材		1 /	, T	/ 1	Г
	1,1,1,1,1		の材質と鉄	筋経		メーカ・	一指定	
材	材質 •	SD295 A			有(, ,,	11/0) • 無
141	メーカー	SD345	~	,	有() • 無
料	<i>y</i> - <i>y</i>	SD310	~		有() • 無
ተተ		50000	~		有() ・無
6	休日	日曜 •	祭日 · _	上曜 (その他()) 711
作	作業時間	AM	~ F		<u>/</u> ・ 朝礼		<u>/</u> 打合せ	
業	通勤規制	通勤車両		IVI	・ 駐車場		11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
条	搬入規制	時間		経路	・ 交通規		車両制限	
件	作業員詰所	有(/生/17	· 無	נינון	中門即似	
ΙΤ	項	<u> </u>	元請	自社	- ***	詳		
7	安全衛生関係	•	<i>力</i> L 時	日江		叶	/γμ	
, 提		_{里郊} 書						
出	鉄筋加工							
書	鋼 材 検 査							
類	メタルタグ・納品							
块	その他	百						
8	楊重設備	タワークレ	ーン	・レッカー	_	・ユニック	7	
仮	水平移動			・レッカー		・ユニック		
設	基礎足場	グラブレ 梁受け		<u>ドラス</u> 注受け・		<u>ーニック</u> テージ	<u> </u>	
計	一般階足場	楽受け		<u> </u>		<u>/ / / / / / / / / / / / / / / / / / / </u>	ステー	: °
画		作業床・		<u> </u>		'''' ''''' テージ		
凹	ズ 月 足 場 ストックヤード	一表小 ・	11	一未世吖 •	^	<i>)</i>		
9	職種		会	生 名		担当者	担当班	職長名
関			<u></u> Д 1	<u> </u>		15日1	15日灯	州以八口
連	型枠工事							
業	_ 空 件 工 爭 _ 圧 接 工 事							
者								
- H	炒日上于	Ī				I		

<u>鉄筋工事</u> 施工条件・範囲リスト<u>(事例)</u>

東京老人ホーム新築工事

1. 鉄筋材料		45 H
1. スペーサーブロック 2. 床用ワイヤメッシュ筋 3. 開口補強用ワイヤメッシュ筋 4. スリーブ補強既製品 (別途見積) 5. 特殊継立材 5. 特殊継立材 5. 特殊継立材 5. 特殊継立材 5. 特殊継立材 5. 特殊継立材 5. 5. 特殊継立材 5. 5. 特殊継立材 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5.	名 称	東 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田
1. スペーサーブロック 2. 床用ワイヤメッシュ筋 3. 開口補強用ワイヤメッシュ筋 4. スリーブ補強既製品 (別途見積) 5. 特殊継ぎ手材料 6. 仮設組立材 基礎楽馬 8. 仮設組立材 基礎梁馬 8. 仮設組立材 まで楽馬 9. 鉄筋継手 圧接 10. 鉄筋継手 産接 11. 鉄筋継手 12. ダメ開口補強配筋 13. 打ち継ぎ 14. 杭頭補強配筋 14. 杭頭補強配筋 14. 杭頭補強配筋 15. コンクリート打設中の立会い(一人) 17. 設備基 18. 外構工事 19. 杭鉄筋調整 20. SRC柱筋調整 20. SRC柱筋調整 21. 特殊スラブ配線 13. がよ筋調整 20. SRC柱筋調整 21. 特殊スラブ配線 13. 村野・大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大	主 1. 鉄筋材料	
1. スペーサーブロック 2. 床用ワイヤメッシュ筋 3. 開口補強用ワイヤメッシュ筋 4. スリーブ補強既製品 (別途見積) 5. 特殊継ぎ手材料 6. 仮設組立材 5. 特殊継ぎ手材料 8. 仮設組立材 5. 特殊継ぎ手材料 8. 仮設組立材 5. 特殊継ぎ手材料 8. 仮設組立材 5. 与水銀の対し 5. 与水のでででででででででででででででででででででででででででででででででででで	材	
2. 床用ワイヤメッシュ筋 3. 閉口補強用ワイヤメッシュ筋 4. スリーブ補強既製品 (別途見積) 5. 特殊継ぎ手材料 6. 仮設組立材 M	料	
3. 開口補強用ワイヤメッシュ筋		
1		
助材料		
1. 鉄筋組立に使用する様子の架設 1. 大科料等の現場搬入 1. 大科科等の現場搬入 1. 大科科等の現場機入 1. 大科科等の現場機入 1. 大科科等の現場機入 1. 大科科等の現場機入 1. 大科科等の現場機入 1. 大科科等の現場 1. 大科科等の理器 1. 大科科等の現場 1. 大科科学研究 1. 大科学研究 1.	<u> </u>	
料 7. 仮設組立材 基礎梁馬 8. 仮設組立材 基礎梁馬 8. 仮設組立材 基礎梁馬 8. 仮設組立材 SRC梁馬 2. スパイラル筋加工 2. スパイラル筋加工 3. 現場組立 4. スペーサブロック取付 5. SRCスパイラル筋位置修正 6. 床用ワイヤメッシュ配筋 7. 開口補強用ワイヤメッシュ配筋 9. 鉄筋継手 圧接 10. 鉄筋継手 溶接 11. 鉄が筋継手 潜接・12. ダメ射型・耐力 11. 鉄が筋継手 機械式継手 12. ダメ射型・耐強・配筋 15. コンクリート打設中の立会い(一人) 16. 差筋キャップ取付(材料支給) 17. 設備基礎 18. 外構工事 19. 杭鉄筋調整 20. SRC柱筋調整 21. 特殊スラブ配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 1. 荷揚(荷揚用機器への積込み、 荷下ろし手間) 22. 付場殊スラブ配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 2. 荷揚用機器への積込み、 荷下ろし手間) 2. 荷揚用機器への積込み、 荷下ろし手間) 2. 荷揚用機器への積込み、 方下ろし手間) 2. 荷揚用機器への積込み、 方下ろし手間) 2. が料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 6. 貸与機械の有資格者の配置 1. 鉄筋組立に使用する桟橋の架設 2. 鉄筋組立に使用する桟橋の架設 2. 鉄筋組立に使用する桟橋の架設 4. 鉄筋組立に使用する桟橋の架設 2. 鉄筋組立に使用する桟橋の架設 2. 鉄筋組立に使用する桟橋の架設 4. 鉄筋組立に使用する桟橋の架設 4. 鉄筋組立に使用する桟橋の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車 1. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5.	# [3. 付外配合 士物 科	
1. 鉄筋加工 2. スパイラル筋加工 3. 現場組立 4. スペーサブロック取付 5. SRCスパイラル筋位置修正 6. 床用ワイヤメッシュ配筋 7. 関口補強用ワイヤメッシュ配筋 8. スリーブ補強配筋 (別途見積) 9. 鉄筋継手 圧接 10. 鉄筋継手 産接 11. 鉄筋継手 機械式継手 12. ダメ開口補強・配筋 14. 杭頭補強配筋 14. 杭頭補強配筋 14. 杭頭補強配筋 15. コンクリート打設中の立会い(一人) 16. 差筋キャップ取付(材料支給) 17. 設備基礎 18. 外積工事 19. 杭鉄筋調整 20. SRC柱筋調整 21. 特殊スラブ配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 21. 特殊スラブ配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 23. バーフPC梁・柱筋配筋 24. 対料等の場内水平小運搬 4. 材料等の場場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 4. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 4. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 4. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 4. 対料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 4. 対料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 4. 対料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 4. 対料等の現場機入 5. 支給材の工場内小運搬 4. 鉄筋組立に使用する桟橋の架設 4. 鉄筋組立に使用する様子の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車	364 TO. 1X 62 NO 24 19 1111 1 186 44 197 25 17	
1. 鉄筋加工 2. スパイラル筋加工 3. 現場組立 4. スペーサブロック取付 5. SRCスパイラル筋位置修正 6. 床用ワイヤメッシュ配筋 7. 開口補強用ワイヤメッシュ配筋 8. スリーブ補強配筋 (別途見積) 9. 鉄筋継手 圧接 10. 鉄筋継手 溶接 11. 鉄筋継手 懲機械式継手 12. ダメ開口補強・配筋 13. 打ち継ぎ補強配筋 14. 杭頭補強配筋 15. コンクリート打設中の立会い(一人) 16. 差筋キャップ取付(材料支給) 17. 設備基礎 18. 外構工事 19. 杭鉄筋調整 20. SRC柱筋調整 20. SRC柱筋調整 21. 特殊スラブ配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 1. 荷揚(荷揚用機器への積込み、荷下ろし手間) 2. 荷揚用機器(組立、解体、損料、使用料、オペレーター費用) 3. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 4. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 6. 貸与機械の有資格者の配置 1. 鉄筋組立に使用する足場の架設 2. 鉄筋組立に使用する尾場の架設 2. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 4. 鉄筋組立に使用する様子の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車	7. 似敌租业的 基键条局	
2. スパイラル筋加工 3. 現場組立 4. スペーサブロック取付 5. SRCスパイラル筋位置修正 6. 床用ワイヤメッシュ配筋 7. 開口補強用ワイヤメッシュ配筋 9. 鉄筋継手 圧接 10. 鉄筋継手 潜機械式継手 12. ダメ開口補強・配筋 13. 打ち継ぎ補強配筋 14. 杭頭補強配筋 14. 杭頭補強配筋 15. コンクリート打設中の立会い(一人) 16. 差筋キャップ取付(材料支給) 17. 設備基礎 18. 外構工事 19. 杭鉄筋調整 20. SRC柱筋調整 21. 特殊スラブ配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 1. 荷揚(荷揚用機器への積込み、荷下ろし手間) 2. 荷揚用機器(組立、解体、損料、使用料、オペレーター費用) 3. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 4. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 6. 貸与機械の有資格者の配置 1. 鉄筋組立に使用する足場の架設 2. 鉄筋組立に使用する尾橋の架設 4. 鉄筋組立に使用する様橋の架設 4. 鉄筋組立に使用する様名の架設 2. 鉄筋組立に使用する様名の架設 2. 鉄筋組立に使用する様名の架設 4. 鉄筋組立に使用する様子の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車	8. 似改租业的 SRU采馬	
2. スパイラル筋加工 3. 現場組立 4. スペーサブロック取付 5. SRCスパイラル筋位置修正 6. 床用ワイヤメッシュ配筋 7. 開口補強用ワイヤメッシュ配筋 9. 鉄筋継手 圧接 10. 鉄筋継手 潜機械式継手 12. ダメ開口補強・配筋 13. 打ち継ぎ補強配筋 14. 杭頭補強配筋 14. 杭頭補強配筋 15. コンクリート打設中の立会い(一人) 16. 差筋キャップ取付(材料支給) 17. 設備基礎 18. 外構工事 19. 杭鉄筋調整 20. SRC柱筋調整 21. 特殊スラブ配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 1. 荷揚(荷揚用機器への積込み、荷下ろし手間) 2. 荷揚用機器(組立、解体、損料、使用料、オペレーター費用) 3. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 4. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 6. 貸与機械の有資格者の配置 1. 鉄筋組立に使用する足場の架設 2. 鉄筋組立に使用する尾橋の架設 4. 鉄筋組立に使用する様橋の架設 4. 鉄筋組立に使用する様名の架設 2. 鉄筋組立に使用する様名の架設 2. 鉄筋組立に使用する様名の架設 4. 鉄筋組立に使用する様子の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車		
3. 現場組立 4. スペーサブロック取付 5. SRCスパイラル筋位置修正 6. 床用ワイヤメッシュ配筋 7. 開口補強用ワイヤメッシュ配筋 8. スリーブ補強配筋 (別途見積) 9. 鉄筋継手 医接 10. 鉄筋継手 機械式継手 12. ダメ開口補強・配筋 13. 打ち継ぎ補強配筋 14. 杭頭補強配筋 14. 杭頭補強配筋 15. コンクリート打設中の立会い(一人) 16. 差筋キャップ取付(材料支給) 17. 設備基礎 18. 外構工事 19. 杭鉄筋調整 20. SRC柱筋調整 21. 特殊スラブ配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 1. 荷揚用機器への積込み、 荷下ろし手間) 23. バーフPC梁・柱筋配筋 1. 荷揚用機器への積込み、 「荷下ろし手間) 23. 材料等の現場搬入 5. 支給機械の有資格者の配置 1. 鉄筋組立に使用する構合の架設 4. 対料等の現場搬入 5. 支給機械の有資格者の配置 1. 鉄筋組立に使用する構合の架設 2. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 4. 鉄筋組立に使用する構合の架設 4. 鉄筋組立に使用する構合の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車		
4. スペーサブロック取付 5. SRCスパイラル筋位置修正 6. 床用ワイヤメッシュ配筋 7. 開口補強用ワイヤメッシュ配筋 8. スリーブ補強配筋 (別途見積) 9. 鉄筋継手 圧接 10. 鉄筋継手 溶接 11. 鉄筋継手 機械式継手 12. ダメ開口補強・配筋 13. 打ち継ぎ補強配筋 14. 杭頭補強配筋 14. 杭頭補強配筋 15. コンクリート打設中の立会い(一人) 16. 差筋キャップ取付(材料支給) 17. 設備基礎 18. 外構工事 19. 杭鉄筋調整 20. SRC柱筋調整 21. 特殊スラブ配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 1. 荷揚(荷揚用機器への積込み、		
5. SRCスパイラル筋位置修正 6. 床用ワイヤメッシュ配筋 7. 開口補強用ワイヤメッシュ配筋 8. スリーブ補強配筋 (別途見積) 9. 鉄筋継手 圧接 10. 鉄筋継手 溶接 11. 鉄筋継手 機械式継手 12. ダメ開口補強配筋 13. 打ち継ぎ補強配筋 14. 杭頭補強配筋 15. コンクリート打設中の立会い(一人) 16. 差筋キャップ取付(材料支給) 17. 設備基礎 18. 外構工事 19. 杭鉄筋調整 20. SRC柱筋調整 21. 特殊スラブ配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 1. 荷揚(荷揚用機器への積込み、荷下ろし手間) 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 1. 荷揚(荷揚用機器への積込み、荷下ろし手間) 2. 荷揚用機器(組立、解体、損料、使用料、オペレーター費用) 3. 材料等の場内水平小運搬 4. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 6. 貸与機械の有資格者の配置 1. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 4. 鉄筋組立に使用する構合の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車		
6. 床用ワイヤメッシュ配筋 7. 開口補強用ワイヤメッシュ配筋 8. スリーブ補強配筋 (別途見積) 9. 鉄筋継手 圧接 10. 鉄筋継手 潜機械式継手 12. ダメ開口補強・配筋 13. 打ち継ぎ補強配筋 14. 杭頭補強配筋 15. コンクリート打設中の立会い(一人) 16. 差筋キャップ取付(材料支給) 17. 設備基礎 18. 外構工事 19. 杭鉄筋調整 20. SRC柱筋調整 21. 特殊スラブ配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 21. 特殊スラブ配筋 22. アポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 21. 特殊スラブ配筋 22. アポンド鋼線引込み手間 23. オ料等の場内水平小運搬 4. 材料等の場内水平小運搬 4. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 6. 貸与機械の有資格者の配置 1. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 4. 鉄筋組立に使用する構合の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車 1. ここの原体 2. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3.		
7. 開口補強用ワイヤメッシュ配筋 8. スリーブ補強配筋 (別途見積) 9. 鉄筋継手 圧接 10. 鉄筋継手 溶接 11. 鉄筋継手 機械式継手 12. ダメ開口補強・配筋 13. 打ち継ぎ補強配筋 14. 杭頭補強配筋 14. 杭頭補強配筋 15. コンクリート打設中の立会い(一人) 16. 差筋キャップ取付(材料支給) 17. 設備基礎 18. 外構工事 19. 杭鉄筋調整 20. SRC柱筋調整 21. 特殊スラブ配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 21. 荷揚用機器への積込み、 荷下ろし手間) 2. 荷揚用機器(組立、解体、損料、 使用料、オペレーター費用) 3. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 4. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 6. 貸与機械の有資格者の配置 1. 鉄筋組立に使用する提橋の架設 2. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 4. 鉄筋組立に使用する構子の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車 1. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5.	6. 床用ワイヤメッシュ配筋	
8. スリーブ補強配筋 (別途見積) 9. 鉄筋継手 圧接 10. 鉄筋継手 溶接 11. 鉄筋継手 機械式継手 12. ダメ開口補強・配筋 13. 打ち継ぎ補強配筋 14. 杭頭補強配筋 15. コンクリート打設中の立会い(一人) 16. 差筋キャップ取付(材料支給) 17. 設備基礎 18. 外構工事 19. 杭鉄筋調整 20. SRC柱筋調整 21. 特殊スラブ配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 21. 特殊スラブ配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 25. 荷揚用機器への積込み、 荷下ろし手間) 2. 荷揚用機器(組立、解体、損料、 使用料、オペレーター費用) 3. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 4. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 6. 貸与機械の有資格者の配置 2. 鉄筋組立に使用する提橋の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車 2. 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
9. 鉄筋継手 圧接		
10. 鉄筋継手 溶接 11. 鉄筋継手 機械式継手 12. ダメ開口補強・配筋 13. 打ち継ぎ補強配筋 14. 杭頭補強配筋 15. コンクリート打設中の立会い(一人) 16. 差筋キャップ取付(材料支給) 17. 設備基礎 18. 外構工事 19. 杭鉄筋調整 20. SRC柱筋調整 21. 特殊スラブ配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 1. 荷揚(荷揚用機器への積込み、荷下ろし手間) 2. 荷揚用機器(組立、解体、損料、使用料、オペレーター費用) 3. 材料等の場場か、「使用料、オペルーター費用) 3. 材料等の場場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 4. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 6. 貸与機械の有資格者の配置 1. 鉄筋組立に使用する構合の架設 2. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車	9. 鉄筋継手 圧接	
エ・ 12. ダメ開口補強・配筋 13. 打ち継ぎ補強配筋 14. 杭頭補強配筋 15. コンクリート打設中の立会い(一人) 16. 差筋キャップ取付(材料支給) 17. 設備基礎 18. 外構工事 19. 杭鉄筋調整 20. SRC柱筋調整 21. 特殊スラブ配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 1. 荷揚(荷揚用機器への積込み、荷下ろし手間) 2. 荷揚用機器(組立、解体、損料、使用料、オペレーター費用) 3. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 4. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 6. 貸与機械の有資格者の配置 1. 鉄筋組立に使用する構合の架設 2. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 4. 鉄筋組立に使用する構合の架設 4. 鉄筋組立に使用する構合の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車	10 杂类似工 凉拉	
12. ダメ開口相強・配肋 13. 打ち継ぎ補強配筋 14. 杭頭補強配筋 15. コンクリート打設中の立会い(一人) 16. 差筋キャップ取付(材料支給) 17. 設備基礎 18. 外構工事 19. 杭鉄筋調整 20. SRC柱筋調整 21. 特殊スラブ配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 1. 荷揚(荷揚用機器への積込み、荷下ろし手間) 2. 荷揚用機器(組立、解体、損料、使用料、オペレーター費用) 3. 材料等の場内水平小運搬 4. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 6. 貸与機械の有資格者の配置 1. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 4. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車	┰┃11. 跃肋継手 機械式継手	
取付 13. 打ち継ぎ補強配筋 14. 杭頭補強配筋 15. コンクリート打設中の立会い(一人) 16. 差筋キャップ取付(材料支給) 17. 設備基礎 18. 外構工事 19. 杭鉄筋調整 20. SRC柱筋調整 21. 特殊スラブ配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 2. 荷揚用機器への積込み、 荷下ろし手間) 2. 荷揚用機器(組立、解体、損料、 使用料、オペレーター費用) 3. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 4. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 6. 貸与機械の有資格者の配置 1. 鉄筋組立に使用するは橋の架設 2. 鉄筋組立に使用するは橋の架設 2. 鉄筋組立に使用するは橋の架設 3. 鉄筋組立に使用するは橋の架設 4. 鉄筋組立に使用するは橋の架設 4. 鉄筋組立に使用するは橋の架設 3. 鉄筋組立に使用するは橋の架設 4. 鉄筋組立に使用するは標の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車 1. 5. 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	12.ダメ開口補強・配肋	
14: が場情強能が	取 13. 打ち継ぎ補強配筋	
15. コングリート打設中の立会い(一人) 16. 差筋キャップ取付(材料支給) 17. 設備基礎 18. 外構工事 19. 杭鉄筋調整 20. SRC柱筋調整 21. 特殊スラブ配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 2. 荷揚用機器(組立、解体、損料、使用料、オペレーター費用) 3. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 4. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 6. 貸与機械の有資格者の配置 1. 鉄筋組立に使用する構合の架設 2. 鉄筋組立に使用する構合の架設 2. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 4. 鉄筋組立に使用する構合の架設 4. 鉄筋組立に使用する構合の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車 1. 5. コーリングタワー(組立、解体、移動) 1. 1. 2. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3.	什	
17. 設備基礎 18. 外構工事 19. 杭鉄筋調整 20. SRC柱筋調整 21. 特殊スラブ配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 1. 荷揚(荷揚用機器への積込み、	15. コングリート打設中の立会い(一人)	
18. 外構工事 19. 杭鉄筋調整 20. SRC柱筋調整 21. 特殊スラブ配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 1. 荷揚(荷揚用機器への積込み、荷下ろし手間) 2. 荷揚用機器(組立、解体、損料、使用料、オペレーター費用) 3. 材料等の場内水平小運搬 4. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 6. 貸与機械の有資格者の配置 1. 鉄筋組立に使用する構合の架設 2. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 4. 鉄筋組立に使用する構合の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車		
19. 杭鉄筋調整 20. SRC柱筋調整 21. 特殊スラブ配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 1. 荷揚(荷揚用機器への積込み、荷下ろし手間) 2. 荷揚用機器(組立、解体、損料、使用料、オペレーター費用) 3. 材料等の場内水平小運搬 4. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 6. 貸与機械の有資格者の配置 1. 鉄筋組立に使用する構合の架設 2. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 4. 鉄筋組立に使用する構合の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車	17. 設備基礎	
20. SRC柱筋調整 21. 特殊スラブ配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 1. 荷揚(荷揚用機器への積込み、荷下ろし手間) 2. 荷揚用機器(組立、解体、損料、使用料、オペレーター費用) 3. 材料等の場内水平小運搬 4. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 6. 貸与機械の有資格者の配置 1. 鉄筋組立に使用する構合の架設 2. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 4. 鉄筋組立に使用する構合の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車	18. 外桶工事	
21. 特殊スラブ配筋 22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 1. 荷揚(荷揚用機器への積込み、 荷下ろし手間) 2. 荷揚用機器(組立、解体、損料、 使用料、オペレーター費用) 3. 材料等の場内水平小運搬 4. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 6. 貸与機械の有資格者の配置 1. 鉄筋組立に使用する構合の架設 2. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 4. 鉄筋組立に使用する構合の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車	19. 机鉄肋調整	
22. アンポンド鋼線引込み手間 23. ハーフPC梁・柱筋配筋 1. 荷揚(荷揚用機器への積込み、 荷下ろし手間) 2. 荷揚用機器(組立、解体、損料、 使用料、オペレーター費用) 3. 材料等の場内水平小運搬 4. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 6. 貸与機械の有資格者の配置 1. 鉄筋組立に使用する足場の架設 2. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 4. 鉄筋組立に使用する構合の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車		
23. ハーフPC梁・柱筋配筋		
2. 荷揚(荷揚用機器への積込み、	22. / ンホンド <u>蜘蛛引送が子間</u> 23. ハーフDC沙・社筋配筋	
では、	20. バークドの未刊生別印刷	
では、	1 荷揚(荷揚用機器への積込み)	
 正機器(組立、解体、損料、 使用料、オペレーター費用) 3. 材料等の場内水平小運搬 4. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 6. 貸与機械の有資格者の配置 2. 鉄筋組立に使用する足場の架設 3. 鉄筋組立に使用する構台の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 4. 鉄筋組立に使用する構合の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車 		
理搬 (使用料、オペレーター費用) 3. 材料等の場内水平小運搬 4. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 6. 貸与機械の有資格者の配置 1. 鉄筋組立に使用する足場の架設 2. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 4. 鉄筋組立に使用する梯子の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車		
## 3. 材料等の場内水平小運搬 4. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 6. 貸与機械の有資格者の配置 2. 鉄筋組立に使用する足場の架設 2. 鉄筋組立に使用する構台の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 4. 鉄筋組立に使用する構合の架設 4. 鉄筋組立に使用する様子の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車 1. サール 1. サー	★ 使用料、オペレーター費用)	
## 4. 材料等の現場搬入 5. 支給材の工場内小運搬 6. 貸与機械の有資格者の配置	建っ お料体の担内が立り運搬	
5. 支給材の工場内小運搬 6. 貸与機械の有資格者の配置	4.	
1. 鉄筋組立に使用する足場の架設 2. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する構合の架設 4. 鉄筋組立に使用する梯子の架設 4. 鉄筋組立に使用する梯子の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車		
2. 鉄筋組立に使用する構合の架設 3. 鉄筋組立に使用する桟橋の架設 4. 鉄筋組立に使用する梯子の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車	6. 貸与機械の有資格者の配置	
2. 鉄筋組立に使用する構台の架設 3. 鉄筋組立に使用する桟橋の架設 4. 鉄筋組立に使用する梯子の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車		
日 3. 鉄筋組立に使用する桟橋の架設 4. 鉄筋組立に使用する梯子の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車		
4. 鉄筋組立に使用する梯子の架設 5. ローリングタワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車		
5. ローリングダワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車	足 3. 鉄筋組立に使用する桟橋の架設	
5. ローリングダワー(組立、解体、移動) 6. 足場等の盛替 7. 高所作業車	場(4. 鉄筋組立に使用する梯子の架設)	
7. 高所作業車	5. ローリングダソー(組立、解体、移動)	
出し		
出 し	墨	
	出	
Transfer Briston	L	
	Щ С	

	名 称		範	进.
<u> </u>	1. 支給材の保管	J	Cat	自社
養生	1. 2. 組立完了後の養生			
土				
	1. 建設廃棄物の場外搬出			
	処分に係る費用			
片	2. 梱包材・発生材の 場内指定場所への集積・分別			
付	3. 足場材等支給材の指定場所へ			
	の片付け			
	4. 作業終業後の片付・清掃			
ملفا	1. 鉄筋組立用簡易足場材			
機器	2. 揚重•高所作業用機器			
奋	3. 揚重玉掛け用具			
	1. 鉄筋加工図 (範囲:基本部分)			
図面	2. 施工要領書			
凹	- 20-2141			
<u> </u>				
類				
~~				
見				┝┼┼
本				
垥	1. 自主検査(頻度∶各部位毎1回)			
検査	2. 検査立会			
-				
確				
認				
	1. 作業保護具			
	2. 安全パトロール			
#	3. 揚重の合図・玉掛け			
安 全				
				┝┼
	1. 作業時間(: ~ :)			
	3. 工事用電力・給水設備の使用料金			
そ	4. 現場詰所・資材倉庫等仮設物			
のル	5. 作業員通勤車両の駐車場使用料			
他	6. 搬入車両規制 7. 必要な場合の作業員宿舎			
	/・必安は物口以下木具旧百			
р.:				
別				
途位				
協議				
一段				
確				
認				
事				
項				
			Ш	

*それぞれの項目毎に該当する欄にチェックを入れてください

建設生産システム合理化推進協議会 編纂 (一部訂正)

鉄筋工事部位別歩掛表 (事例)

(社)全国鉄筋工事業協会 平成10年2月10日作成 平成25年8月26日訂正

工事名 東京老人ホーム新築工事

			現	場組	立	
部 位 名	数 量(kg)	全国平均 標準歩掛(kg)	地域·会社別 補正歩掛(kg)	難易度(%)	予定歩掛(kg)	予定人工(人)
ベース	3,617	600	650	<u>0</u>	650	5.6
耐 圧 版	3,928	750	800	0	800	4.9
基 礎 梁	27,281	650	700	0	700	39.0
基礎柱	4,778	650	700	0	700	6.8
地下外壁	2,297	650	700	0	700	3.3
一般柱	35,019	670	700	0	700	50.0
一般壁	62,147	500	550	0	550	113.0
一般梁	92,453	600	650	<u>0</u>	650	142.2
一般小梁	23,688	550	600	0	600	39.5
スラブ	100,980	550	600	<u>0</u>	600	168.3
階 段	4,690	300	300		300	15.6
パラペット	4,053	300	300		300	13.5
雑配筋	11,254	300	300		300	37.5
数量合計	376,185					639.2
全体調整						
工期調整	376,185			0		0.0
工法調整	376,185			0		0.0
作業環境調整	376,185			0		0.0
その他の調整	376,185			0		0.0
合計						639 人

総合予定歩掛(A) = <u>数量合計</u> = **589** kg/人

この歩掛り表の数字は、現場取付費 のみで、加工費、運搬費、一般管理費等 は含まれていません。

別紙:4 鉄筋工事部位別歩掛調整表 (事例)

(公社)全国鉄筋工事業協会 平成10年2月20日作成 平成25年8月26日訂正

工事名 東京老人ホーム新築工事

部	部石口塘淮 条件亦儿						%)	
位	項目	標準	条 件 変 化	-20	-10		+20	計
	ベース形状	四角形	三角形等の変形が多い					0
ベ			フーチング有り					0
			D10が60%以上を占める	i bo a la l				0
ス	ベース筋径	D13•D16	D19以上が60%以上を占める					0
		ベース	集 計			0		
			D19,D22が60%以上を占める					0
耐	耐圧版径比		D25,D29が60%以上を占める					0
			D32以上が60%以上を占める					0
圧	耐圧版断面		ハンチ(法面)が多い					0
			鉄骨に制約される		$\overline{\Box}$			0
版	その他		特殊な工法()		$\overline{\Box}$			0
/12/		耐圧版			<u> </u>	0		
			水平ハンチの梁が多い					0
	平面形状		垂直ハンチの梁が多い					0
基	1 11/1/1/1		芯ずれの梁が多い					0
-	断面形状	中子なし	中子のある梁が多い					0
	梁成		(平成が1.8mを超える)		$\overline{}$			0
	* /×	1.01112	梁主筋径が D22以下					0
礎	梁主筋径	D25	火工がほかり22以下 " D29					0
PAE	木工 加任	D20	// D32以上					0
			デ 532以上 梁スタラップ径が D10					0
	スタラップ径	D13	業人メリック程が、D10 " D16以上					0
	スタラップ	閉鎖型	開放型スタラップ					0
纫	ベダブック 形状	闭頭空	分割型スタラップ					0
*	<i>115</i> 1X		鉄骨(柱・梁)に制限される					0
	その他		その他					0
		基礎梁				0		U
	階高		乗 司 階高が3.5mを超える			U	**********	0
	<u>肾 同</u> 断面形状							_
	断 曲 形 1人		中子のあるフープが多い					0
	平面形状	ストレート	斜め柱が全体の 20%以下					0
			# 20%を超え					
	柱主筋径	Dae	柱主筋径が D22以下 " D29					0
++	性土肋性	D25						_
柱		大水型	″ D32以上					0
	フープ形状	在来型	スパイラルフープ					0
			閉鎖(溶接)型フープ					0
	フープ径	D13	柱フープ径が D10が多い					0
			" D16が多い ************************************					0
	主筋継ぎ手	ガス圧接	機械式継ぎ手(ネジ・グリップ等)					0
			溶接継ぎ手					0
	7 10 116		鉄骨(柱・梁)に制約される					0
	その他		特殊な工法の使用()					0
		15. 45	その他					0
		柱集	計			0		

■ ■ 煙 淮 ■ ■ 冬 姓 恋 化 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	+==	· L	久 从 亦 ル	調整比率(%)
---	-----	------------	---------	---------

位	欠 口	1示 干	木 ୮ 冬 L	-20	-10	+10 +20	計
			水平ハンチの梁が多い				0
	平面形状	ストレート	垂直ハンチの梁が多い				0
			芯ずれの梁が多い				0
	断面形状	中子なし	中子のある梁が多い				0
_	梁成		梁成が1.2mを超える				0
	* %	1.21112	梁主筋径が D22以下				0
	梁主筋径	D25	<u> </u>				0
般	未工加任	D23	" D32以上				0
川又	スタラップ		在来型1本物				0
	形状	閉鎖型	溶接型	H			0
階	1121X		^{伊技生} 梁スタラップ径で D10が多い				0
咱	スタラップ径	D13					
			ッ D16が多い				0
san.	主筋継ぎ手	ガス圧接	機械式継ぎ手(ネジ・グリップ等)				0
梁			溶接継ぎ手	H			0
	11		鉄骨に制約される				0
	その他		特殊な工法の使用()				0
			その他				0
			梁 集 計			0	
	スラブ主筋	7	主筋で D10 が 60%以上				0
	径比	交互	〃 D13 が 80%以上				0
ス			〃 D16が 60%以上				0
	平面形状	四角形	変形スラブが多い				0
	断面形状	ストレート	段差の有るスラブが多い				0
ラ	配筋リスト	モチアミ式	トップ式、ベンド式が多い				0
	設備開口補	なし	設備開口補強が多い				0
			鉄骨に制約される				0
ブ	その他		特殊な工法の使用()				0
			その他				0
		スラブ	集 計			0	
	壁 主筋	D10,D13	主筋で D10 が 60%以上				0
	径比	交互	ッ D13 が 80%以上				0
			" D16 が 60%以上				0
	階高	3.5m未満	階高が3.5mを超える				0
壁		四角形					0
	断面形状		スリットが多い				0
	配筋リスト		トップ筋のある壁が多い				0
	設備開口補		設備開口補強が多い				0
	EV NOTATION TO LIM	J. J	鉄骨に制約される				0
	その他		特殊な工法の使用()				0
			その他				0
		一 般 壁			<u>: </u>	0	<u> </u>
1			乗 副 項目については、全数量に対して直接「	子史	、⊤ ₁た+i		
全	工期		突貫工事、超突貫工事、長い工期	J* Æ /	/エコ& ₁		0
	工 		逆打ち等()				
<i>1</i> +							0
体	作業環境	規制なし	時間制限、交通制限等(·		0
	その	プピ					0

注1: この調整表の調整比率集計が別表「歩掛かり表」に自動的に移動します

注2: 図面を見ながら、各項目毎に「標準」と比較して該当するチェック欄にチェックを入れる

注3: ハッチ部分 には入力しない

注4: 調整比率が20%を超える場合は、10%、20%の両方にチェックを入れる(合計30%調整可能

調整比率が30%を超える場合は、条件変化欄を複数行使って調整する

鉄筋工事の加工費歩掛計算表 (事例)

(公社)全国鉄筋工事業協会 平成24年 6月22日作成 平成25年 8月26日訂正

工事名 東京老人ホーム新築工事

前提条件

- 1. 加工は工場加工とする
- 2. 細径:D10~D16. 太径:D19~D51とする(カットサイズ明細書参照)
- 3. 組立の太径継ぎ手は圧接とする
- 4. 太径・細径別の数量を Kg 単位で入力してください
- 5. 普通作業員は使用しないこととする
- 6. 加工費の「補正歩掛」は、貴社の実情に合わせて変更してください 補正歩掛欄が計算対象になりますから、変更の有無にかかわらず必ず入力してください

工場加工費 基準歩掛は「建設省建築工事積算基準」(平成9年版)による

名称 単位		径別	積算基準による 基準歩掛	地域·会社別 補正歩掛	鉄筋数量(Kg)		予定人工		
64 55 hp	ı	<u></u> 太物			125,303	Kg	32.6	人	
鉄筋加工	人	細物	0.73 人∕t	0.73 人/t	250,881	Kg	183.1	人	
鉄筋工小計							215.7	人	
普通作業員									
日地计未只									
普通作業員小計									
		合 計 376,184 Kg				215.7	人		
工場管理	費	(労)×(30~60%)							

to 구 코 스 IL HI		数量合計		4 744	14 / [
加工予定歩掛	=	予定加工人工合計	=	1,744	Kg/人

- *この加工予定歩掛は、見積書の「加工予定歩掛」欄に転記されます
- * 工場管理費は、上記表を参照に各社で適正な管理比率を選択してください

工事名称

東京老人ホーム新築工事の付帯工事明細書(事例)

* * * 鉄筋工業株式会社

項目	適要		数量	単位	単 価	金 額	その内の人件費		
月 日	'	迎 安	数 里	甲四	早	立 領	人件費割合	金額	
記載例									
1. スリーブ補強	200 φ	既製品材料	100	ヶ所	1,000	100,000		0	
		取付手間	100	ヶ所	700	70,000	80%	56,000	
1. スリーブ補強	200ϕ	既製品材料	200	ヶ所	800	160,000		0	
		取付手間	200	ヶ所	700	140,000	80%	112,000	
						0		0	
						0		0	
						0		0	
						0		0	
						0		0	
						0		0	
						0		0	
						0		0	
						0		0	
						0		0	
						0		0	
						0		0	
						0		0	
						0		0	
						0		0	
						0		0	
						0		0	
						0		0	
						0		0	
						0		0	
						0		0	
<u> </u>						300,000		112,000	

摘 要

1. スリーブ補強のヶ所数は実数精算とする。

注:1「その内の人件費」欄は、左欄の「金額」の内書きとする

注:2「金額」合計と、「その内の人件費」合計は見積書の「その他の付帯工事」に転記される

経費等の内訳書

(公社)全国鉄筋工事業協会 平成24年11月22日作成 平成25年 8月26日訂正

分	区	-= 0	# 17 0 = 4 /17	- = E /E = 1 / - \
類	分	項目	費用の詳細	工事原価配分方法
A.I		組立人件費	直庸工の賃金、賞与、時間外手当	
鉄	直庸	組立現場経費	結束線、通勤費用、飲料代、職長会費、場内小運搬、	現場毎に直接配分
	施施	加立り物性貝	機械工具、機械工具修繕費、	
筋	エ	組立管理費	支給衣料、ヘルメット、安全帯、	基準を設けて配分
			加工帳作成費、配筋検査費用、安全管理費、	±
組	E-J	組立人件費	下請契約に基づく取付費	
	外注	組立現場経費	一般的には、ほとんど上記契約内に含まれる	現場毎に直接配分
_	依		応援費会社負担分、労務費単価差額、職長会費、場内小運	
立	頼	組立管理費	災防協会費、安全大会負担金、研修費用、安全管理費	基準を設けて配分
			加工帳作成費用、配筋検査費用、現場打合せ費用、	
費	スク	ペーサーブロック	基本的に、材工共で金物を除くとしている	現場毎に直接配分
			一般的に、外注依頼の場合は下請契約に含む	
鉄	自	工場人件費	工場従業員の賃金、賞与、時間外手当、通勤費、	
	社		福利厚生費、研修費、支給衣料、ヘルメット、安全帯	基準を設けて配分 基準を設けて配分
筋	工 場	工場経費	工場敷地の地代、工場の家賃、固定資産税、減価償却費 機械償却費、機械リース料、修繕費、工具費、番線等	奉年で取りて配力
加	场	工物性貝		
//14			加工委託契約による委託費	
エ	他 社		一般的には、ほとんど上記委託費に含まれる	現場毎に直接配分
費	依	加工経費	加工経費 加工帳作成費、加工訂正費、追加加工費、 その他(具体的に:)	
貝	頼			
	自	7字 45g 1 /4 #	運転手・助手の賃金、賞与、時間外手当、通勤費、	
運	車	運搬人件費	福利厚生費、研修費、支給衣料、ヘルメット、安全帯	甘洪ナニルムマェッハ
Æ	運	文字 · 柳. 夕 夕 走	車両償却費、車両リース料、修繕費、諸税、保険料、通信費	基準を設けて配分
+6几	搬	運搬経費	燃料、オイル類、ワイヤロープ、荷締め機、	
搬	他		運搬委託契約による委託費	
#	社	運搬経費	一般的には、ほとんど上記委託費に含まれる	現場毎に直接配分又 ┃ は 基準 ┃
費	依頼	连 派 柱 貝	時間外割増、ワイヤロープ等の支給品、安全研修費、	を設けて配分
	积		その他(具体的に:)	
	•	人 件 費	役員報酬、社員給料、賞与、時間外手当、通勤費、	
般	(役)	員,事務系,技術系)	福利厚生費、研修費、支給衣料、ヘルメット、安全帯	月間、又は年間の数
			社屋の地代、家賃、建物償却費、固定資産税、損害保険料、	値を把握し、施エトン
管		務所等経費	備品リース料、労災保険料、研修費用、計理士等の顧問料、	数 又は施工金額に対する 管理比率(%)
理	(本	社,支店,営業所等)	水道光熱費、事務用品費、通信費、交通費、振込料、諸会費	対する 管理比率(%) を 決定する
費		च /	交際費、借入金金利、事業税等諸税、利益、	
$\widehat{}$			その他(具体的に:	

- 注:1 この表は、東鉄協の「経費等に関するアンケート調査」を参考に作成しました。
- 注:2 鉄筋工事標準見積書作成時に、各項目の経費比率算定の資料として使用してください。
- 注:3 見積書作成時に各社の実情にあった項目を選んで〇印を付けることで経費の実態が把握できます。

鉄筋組立費の「現場経費」・「現場管理費」の計算例 (事例)

(公社) 全国鉄筋工事業協会 平成25年6月25日作成 平成25年8月26日改訂

			結束線	t当たり4k×130	520円/t	520	円	376	t	195,616	組立人件	-
		現場組立に直接	通勤費	1人600円	600円/人	600	田	639	人	383,400	費	
	組立現場経費		職長会費	1現場 5,000円×工期	5,000円/月	5,000	円	8	月	40,000	1/1/170/110	
		きる数値)	機械工具	電動切断機等、修理代	10,000円	10,000	円	1	式	10,000	14,178,413	
鉄			小計						629,016	5%		
筋組										-	-	
立												
経費		現場組立に間接 的に掛かる費用 ・ (年間施工数量で	工務社員	3人平均年収600万円	3	人	6,000,000	円	18,000,000		トン単価に	
費			安全担当	1人平均年収500万円	1(経費込み)	1	人	5,000,000	円	5,000,000	1.1/4 11.0	対する割
	組立管理費		支給品	70人、1人30,000円、		70	人	30,000	円	2,100,000	1t当たりの 金額	合
	祖立日垤其	配分する)	研修会等	等 70人、1人20,000円、			人	20,000	田	1,400,000		取付単価
		年間施工数量 12,000tの場合	諸経費 車両費用、交通費、福利費、諸雑費等(上記4項目の10%)						2,650,000		¥37,690	
		. 2,000000 7	小計 29,150							29,150,000	2,429	7%
		年間施工高	3万トンの場合	万トンの場合 [10,000t/(一人歩掛600kg×年間稼働275日=165t/人)≒60人] が必要								

貴社の年間施工高 12,000 t の場合 ÷ 165 t /人 ≒ 70 人が必要

注:この経費計算例は、会社規模、経営形態等で<u>仮説の基で</u>計算しておりますので、それぞれの企業規模、経営形態等に合わせて計算してください。

鉄筋材料費

エ 事 名 東京老人ホーム新築工事

規格	鉄筋径	鉄筋数量(t)	単価	金額	摘要
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
合	計金	額		0	

摘 要

お見積書(解説)

* * * 建設株式会社 殿

平成25年8月26日

東京都台東区浅草橋3-17-10 公共工事設計労務単価表を参照し入力する *****鉄筋工業株式会社 (社会保険料個人負担分は含まれる) TEL **-**** FAX **-***-*** 下記の通りお見積もり申し上げます 【別紙3. 鉄筋工事部位別歩掛表】 お見積金額 ¥0 総合予定歩掛(A)がリンクされている 工事名称 金額計算の基本は乗算の結果、小数 (数量合計÷予定組立人工合計) 工事場所 点以下を四捨五入している 工事期間 (全工期では鉄筋工事の工期を記入) 支払条件 工事基本契約書による 別紙3. 歩掛表の鉄筋総数量 別紙「鉄筋工事施工条件: 範囲リスト」による 施工条件·範囲 基礎日額÷予定歩掛(kg)×1,000=単価 適要 数量 単価 額 金 (10円未満切り捨て) 鉄筋材料。 別紙明細書の通り 別紙7.8.を参考に割合を決める 取付予定歩掛 基礎日額 別組立人件費 0.000 数量×単価 スペーサー素材等から Kg/人 単価を決める 专用提経費 組立作業に係る直接経費 割合(%) (数量×単価)×組立作業に係る直接経費(割合) 現場に係わる管理費 現場管理費 割合(%) (数量×単価)×現場に係わる管理費(割合) 【別紙5. 加工費の歩掛計算書】 費 スペーサーブロック 材料込み(金物は除く) (数量×単価) 0.000 当該工事の太物数量と細物数量を入力すると、加工費の歩 鉄筋組立費小計 掛が算出されてリンクされる 基礎日額÷予定歩掛(kg)×加工比率×1,000=単価 加工予定歩掛 基礎日額 2加工人作資 0.000 t 【別紙5の工場管理費欄を参照】 現場直送等ある場合は、 加工人件費×加工場に係る直接経費(割合) 加工場に係る直接経費 加工場に係る直接経費は、会社の経営形態等により比率にバラ 工場経費 数量を変更する(手人力) ツキがあり、会社個々に検討を要する。 鉄筋加工費小計 運搬費単価(t)×人件費割合(%) 設備により人件費と経費の関係が変化する 運 ③運搬人件費 車両人件費 単価(t) 割合(%) 0.000 運搬費単価(t)×運車両諸経費割合(%) 運搬経費 車両諸経費 鉄筋運搬費小計 単価は、運搬条件によって決める。 施工条件・範囲リストにより、付帯工事に計上する物は、別紙6. 付帯工事明細書に 車両人件費と車両経費は、それぞれの会社で決める。 その他の付帯工事 別紙明細書の通り (その内人件費(列記し、それぞれの項目毎に人件費とその他の費用に分類し、人件費の合計金額を 工事原価合計 本欄()内に記入すれば、保険料対象金額に加算される 一般管理費 原価合計に係る販管費 原価合計に係る販管費は、会社の経営形態等により比率に 割合(%) バラツキがあり、会社個々に検討を要する。 小 国土交通省が毎年度公表 値引き する統一料率による 一数値で入力 工事原価合計×原価合計に係る割合(%) 再小計 保険項目 加入率 対象金額(人件費) 百分率 保険料 ①組立人件費+②加工人件費+③運搬人件費+④付帯工事人件費 雇用保険 100% (1)+(2)+(3)+(4)1.050 健康保険 社会保険料 100% 4.985 事業主負担分 厚生年金 100% 8.533 各保険料(対象人件費×百分率×加入率) 介護保険 52.3% 0.775 社会保険料事業主負担合計 工事費合計 消費税 工事合計に対して *介護保険の対象である40歳以上64歳以下の割合52.3%(協会け んぽ平成23年度事業年報)を介護保険料率に乗じた比率とする。 (公社)全国鉄筋工事業協会 標準見積書 (2013年8月26日改訂) 組立小計+加工費小計+運搬費小計+原価合計に係る販管費 1t当りの単価(税、保険料、付帯工事別) 他表からリンク 計算式挿入 組立小計+加工費小計+運搬費小計+原価合計に係る販管費+社会保険料事業主負担金額+消費税 税、保険料込みの1t当りの単価 鉄筋総数量 手入力